

三原市立久井中学校第2学年 国語科学習指導案

単元名：いろいろな説明を書き分けよう「食の世界遺産」小泉武夫

指導者：三原市立久井中学校 井上 靖子

- 1 日時 : 平成26年12月16日 (火) 第2校時 9:45~10:35
- 2 場所 : 2年A組教室
- 3 学年・学級 : 第2学年A組 (男子13名 女子18名 計31名)
- 4 単元名 : いろいろな説明を書き分けよう「食の世界遺産」小泉武夫 (『新しい国語2』東京書籍)

1 単元観

本単元は、中学校学習指導要領国語（平成20年）第2学年の「B書くこと イ自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること」、「C読むこと オ 多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめること」を受けて、目的に応じて必要な情報を整理して説明する力を育むことをねらいとして設定する。

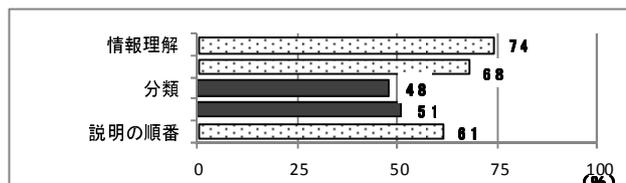
本単元では、一つの文章を基にし、複数の目的を設定して説明を書き分ける学習活動を行う。複数の目的を設定することで、様々な目的に応じた情報の整理の仕方や説明の書き方の違いを相対的に捉えることができ、それぞれの説明の書き方を身に付けさせる学習指導を効果的に行えると考える。

教材として使用する「食の世界遺産」は、鰹節が先人の知恵の深さとユニークな発想によりつくられたものであり、次の世代に伝承すべき世界に誇れる食べ物であるということを説明している。鰹節について製法や特徴など、さまざまな視点から述べられており、目的に応じた説明を行う上で適した文章である。

2 生徒観

平成26年度全国学力・学習状況調査中学校国語において、「資料から必要な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くことができるかどうか」をみる問題（B三3）の正答率が本校では18.8%であった。答案を分析すると、43.8%の生徒が目的に応じて必要な情報を得ることができていなかった。また、31.3%の生徒が、情報を適切に分類し、関係付けたりするなど情報の整理ができていなかった。したがって、これらの能力を第2学年修了までに身に付けておくことが求められているといえる。

授業に先立って事前アンケートと文章を基に説明を書くプレテストを実施した。事前アンケートでは、説明を書くときにどのようなことに難しさを感じているかを調査した。右図は各項目について「できる」、「ほぼできる」という肯定的な回答をした生徒の割合である。



その結果、情報の分類や関係付けを難しいと感じている生徒が多いことが明らかになった。プレテストでも同様に情報の分類・関係付け・情報を伝える順番を考えることに課題が見られた。また、自分の体験や知識に基づいた情報を補足して説明を書く問題では、13人の生徒が無解答であった。

以上のことから、第2学年においても目的に応じて文章中から必要な情報を得ること、情報を整理（分類・関連付け）して説明を書くことに課題があるといえる。

3 指導観

指導にあたっては、「目的に応じて必要な情報を収集・整理すること」に重点を置いた学習指導を行う。情報の収集を行い、集めた情報を分類整理し、構成を考えることができるように次の2点を工夫する。

1点目は、情報整理の方法を視覚的に示すようにすることである。情報を分類ごとに色分けしたり、情報同士のつながりや、関係性が分かるようカードを使う。また、グループ内で、それぞれが書いた説明を読み合ったり、同じ情報を取り出して書いた説明のよい例と悪い例を示すことにより、分類や関係付け、説明の順番を比較させ、より分かりやすい説明について考えさせるようにする。

2点目は、共通の形式のワークシートを用いて、3つの目的に応じた説明を書き分ける学習を行う点である。「目的・相手・説明」の記述項目の統一とともに、説明を書くための手順を「情報収集、情報整理、構成、記述」という段階で毎時のワークシートに記載することによって可視化し、第6時で、目的による説明の違いを相対的に捉えられるようにする。

4 単元の目標と評価規準

単元の目標

- 目的に応じて、構成を工夫し、伝えたいことが分かりやすく伝わるように文章を書こうとしている。
【国語への関心・意欲・態度】
- 自分の伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫して説明を書くことができる。
【B書くこと（1）イ】
- 文章から適切な情報を得て、自分の考えをまとめることができる。
【C読むこと（1）オ】

単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力
単元を貫く言語活動		
修学旅行のまとめのスクラップブックに「鯉節」の説明を書く言語活動を通じた指導。（言語活動例イ）		
・「鯉節」の説明を書くことに関心を持ち、分かりやすく伝わるように書こうとしている。	・目的に応じて情報を整理し、文章の構成を工夫して書いている。 ・同じ文章を基にした複数の説明を書き比べることを通して、目的に応じた効果的な説明の仕方について考えている。	・説明をするために文章を読んで、必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。

5 単元を貫く言語活動の特徴

単元を貫く言語活動として「修学旅行のまとめのスクラップブックに『鯉節』の説明を書くこと」を設定する。この言語活動は、鯉節について書かれている文章を基に、複数の目的に応じて、情報を整理し構成を工夫するな

どして説明を書くことになり、説明の書き方を相対的に捉えることができ、説明する力を育成することに有効であると考え。

6 指導と評価の計画

全7時間（本時は6／7）

次	時	学習内容（時数）	主な学習内容				評価方法
			関	書	読	評価規準	
一	1	<ul style="list-style-type: none"> 何かを説明する文を書くときのことを振り返り、学習の見通しをもつ。 「食の世界遺産」を読んで、書くための情報を理解する。 	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節」の説明を書くことに関心を持ち、分かりやすく伝わるように書こうとしている。 文章を読んで、説明するために必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。 	発表 記述の確認
二	2 3	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節の作り方」を説明する。 「荒節」を説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 情報の整理 必要な内容と補足的な内容を区別する。 接続関係を表す言葉に注意する。 時を表す言葉に注意する。 構成 分かりやすい情報のつながりを考える。 説明の仕方 時間（工程）に沿った説明をする。 </div>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節」、「荒節」の説明を書くことに関心を持ち、分かりやすく伝わるように書こうとしている。 目的に応じて、情報を整理し具体例を加えたりするなどして表現を工夫して書いている。 文章を読んで、説明するために必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。 	記述の確認
	4	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節が『食の世界遺産』であるといえる理由」を説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 情報の整理 必要な内容と補足的な内容、具体例とまとめを区別する。 言い換えている言葉に注意する。 情報の関係付けをする。 情報を分類する。 構成 情報同士の関係や情報のバランスを考える。 </div>	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節」の説明を書くことに関心を持ち、わかりやすく伝わるように書こうとしている。 目的に応じて、情報を整理し具体例を加えたりするなどして表現を工夫して書いている。 文章を読んで、説明するために必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。 	記述の確認

	5	<ul style="list-style-type: none"> 自分が考える先達の知恵の深さやユニークな発想について説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集 必要な情報を集める。 情報の整理 構成 情報同士の関係や情報のバランスを考える。 </div>	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節」の説明を書くことに関心を持ち、分かりやすく伝わるように書こうとしている。 目的に応じて、情報を整理し具体例を加えたりするなどして表現を工夫して書いている。 文章を読んで、説明をするために必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。 	記述の確認
三	6	<ul style="list-style-type: none"> 前時までに書いた説明を振り返り、目的に応じた説明の違いを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 情報の収集 情報整理 構成 記述 <p>【本時】</p> </div>			◎		<ul style="list-style-type: none"> 同じ文章を基にした複数の説明を書き比べることを通して、目的に応じた効果的な説明の仕方について考えている。 	発表 記述の確認
	7	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行スクラップブックに「鰹節」についての説明を書く。 	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 「鰹節」の説明を書くことに関心を持ち、わかりやすく伝わるように書こうとしている。 目的に応じて、情報を整理し具体例を加えたりするなどして表現を工夫して書いている。 文章を読んで、説明をするために必要な情報を得て、自分の考えをまとめている。 	記述の確認

7 本時の展開

(1) 本時の目標

今までの説明を振り返り、目的に応じた書き方の違いを理解する。

(2) 観点別評価規準

同じ文章を基にした複数の説明を書き比べることを通して、目的に応じた効果的な説明の仕方について考えている。【書く能力】

(3) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点 (○) 努力を要する生徒への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
導入	○本時の目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・今までの説明を比較して、説明の仕方をまとめよう。</div>		
展開	○前時までに書いた説明から、どのように情報を整理し、構成を考えたかを想起する。 ○それぞれの説明の仕方を、次の4つの観点で一覧表にまとめる。 ・情報を集める ・情報を整理する ・構成を考える ・説明を書く <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「鰹節の作り方」を説明する。 接続関係を表す言葉に注目、補足的な言葉は省略、時間の順に従う、文体の統一感 ・「鰹節が『食の世界遺産』であるといえる理由」を説明する。 情報の構成を捉える、言い換えている言葉に注目、分類、情報同士の関係とバランス ・「自分が考える先達の知恵の深さやユニークな発想」について説明する。 必要な情報を補う 情報同士の関係とバランス </div> ○記入して、気付いたことについて発表する。 ・目的に応じた情報整理について。 ・情報の関係により、構成を考え、相手に応じた分かりやすい記述をすることについて。	○ワークシートの記述を各自確認する。 ◆前時までに書いた説明を読ませ、ポイントを確認させる。 ◆授業中に使用した模造紙を掲示し、振り返らせる。 ○個人で記入した後、グループで交流し、全体で交流する。 ○自分が記入しやすいところから記入するようにする。	・同じ文章を基にした複数の説明を書き比べることを通して、目的に応じた効果的な説明の仕方について考えている。 (発表・記述の確認)
まとめ	○本時の振り返りを記入する。 ○次時の予告 スクラップブックに鰹節の説明を書く。		

8 ワークシート（例）

	説明を書く	構成を考える	情報を整理する	情報を集める	
今日の学習の振り返り					1 総節の作り方を説明する
					2 総節が「食の世界遺産」であるといえる理由を説明する
					3 自分が考える先達の知恵の深さについて説明する

いろいろな説明を書こう
 ～ 修学旅行スラップブックに「総節」についての説明を書こう～

今までの説明を振り返り、説明の書き方の違いをまとめよう

二年（ ）番 氏名（ ）